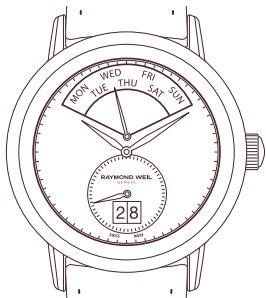




QUARTZ WATCHES



Hour, Minute, Seconds,
Date



Hour, Minute, Seconds,
Date , Day of the Week

はじめに

このたびは RAYMOND WEIL の時計をお買い上げいただき、ありがとうございます。このコレクションは、その創設時からのブランドの特徴である優れたデザインと常に完璧な品質を追求する姿勢を大胆に表現しています。

お買い上げの時計には高品質のクォーツムーブメントが搭載されています。クォーツウォッチはきわめて高い精度が特長です。

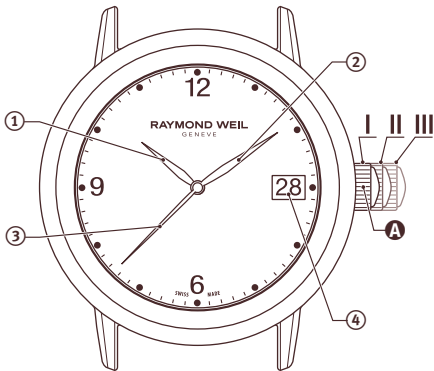
お買い上げの RAYMOND WEIL の時計を長年にわたって完璧な状態に保つために、本取扱説明書と国際保証書に記載されている注意事項をよくお読みください。

注：RAYMOND WEIL の時計にはねじ込み式リユーズを装備しているものがあります。このリユーズが装備されている場合は、調整を行う前にリユーズを反時計回りに回して緩めておく必要があります。緩めるとスプリングによりリユーズがリリースされます。時計の防水性を保つために、操作後には必ずリユーズを位置 (I) に押し戻し、ねじ込んでください。

説明

- ① 時針
- ② 分針
- ③ 秒針
- ④ 日付

- A** リューズ
- I 通常位置
- II 日付の即時調整
- III 時刻の調整



日付の変更および時刻の設定

重要：時計の防水性を保つために、操作後には必ずプッシュボタンを位置 (I) に押し戻しておきます。



日付の即時調整

1. リューズを位置 (II) に引き出します。
2. モデルによりますが、リューズを一方向または両方向に回して希望の日付を窓に表示させます。
3. リューズを位置 (I) に押し戻します。



注：この操作の間も時計は作動し続けていますので、あらかじめ時刻の調整を行う必要はありません。

! **重要：**午後 10 時から午前 2 時の間は日付の即時調整を行わないでください。この間は日付変更メカニズムが自動的に作動しているため、日付変更を行うとムーブメントを損傷するおそれがあります。

日付の調整は午前 3 時から午後 9 時の間に行ってください。時針と分針を回して（リューズは位置 III）希望の日付に合わせます。

時計を何回か停止させた状態にした後、針が午前／午後いずれの時刻を指しているのかがわからなくなった場合は、同様の方法で日付の調整を行ってください。

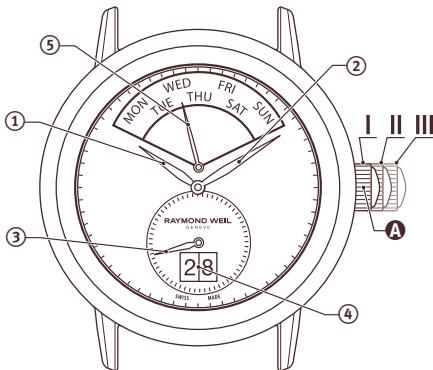
時刻の調整

1. リューズを位置 (III) に引き出します。秒針が停止します。
*
2. リューズを時計回りまたは反時計回りに回して時刻を合わせます。**
3. リューズを位置 (I) に押し戻します。秒針がふたたび動き始めます。これにより電波時計のような基準時間と同期させることができます。
* 秒単位まで正確に時刻を合わせるには、秒針 ③ が 12 時に達したところでリューズを引き出します。
** 時針が午前零時を越えるごとに日付は 1 日分進みます。

説明

- ① 時針
- ② 分針
- ③ 秒針
- ④ 日付
- ⑤ 曜日表示針

- Ⓐ リューズ
- I 通常位置
- II 日付の即時調整
- III 時刻および曜日の調整



日付および曜日の変更、および時刻の設定

重要：時計の防水性を保つために、操作後には必ずプッシュボタンを位置 (I) に押し戻しておきます。



日付の即時調整

1. リューズを位置 (II) に引き出します。
2. リューズを反時計回りに回して希望の日付を窓に表示させます。
3. リューズを位置 (I) に押し戻します。



注：この操作の間も時計は作動し続けていますので、あらためて時刻の調整を行う必要はありません。

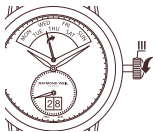
! **重要：**午後 10 時から午前 2 時の間は日付の即時調整を行わないでください。この間は日付変更メカニズムが自動的に作動しているので、日付変更を行うとムーブメントを損傷するおそれがあります。

日付の調整は午前 3 時から午後 9 時の間に行ってください。時針と分針を回して（リューズは位置 III）希望の日付に合わせます。

時計を何回か停止させた状態にした後、針が午前／午後のいずれの時刻を指しているのかわからなくなった場合は、同様の方法で日付の調整を行ってください。

曜日の調整

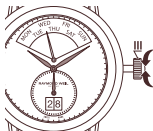
1. リューズを位置 (III) に引き出します。
リューズを反時計回りに回し、日付と曜日表示針が午前零時に変わるまで時針と分針を進めます。
2. リューズをさらに回し、レトログレード式針が正確な曜日を指すようにします。
3. 時刻と日付を設定してこの調整を完了させます。



注：曜日は次の曜日に進める方向でしか調整することができません。曜日を直接、前の曜日に戻すことはできません。

時刻の調整

1. リューズを位置 (III) に引き出します。
秒針が停止します。*
 2. リューズを時計回りまたは反時計回りに回して時刻を合わせます。**
 3. リューズを位置 (I) に押し戻します。
秒針がふたたび動き始めます。これにより電波時計のような基準時間と同期させることができます。
- * 秒単位まで正確に時刻を合わせるには、秒針 ③ が 12 時に達したところでリューズを引き出します。
- ** 時針が午前零時を越えるごとに日付と曜日表示針は 1 日分進みます。



推奨事項

お買い上げの RAYMOND WEIL の時計は平均寿命 3 年の電池により作動します。電池の寿命を延ばすには、時計をしばらく着用しないときにリューズを位置 (III) に引き出しておきます。

RAYMOND WEIL の特定のモデルには電池切れ (E.O.L.) 予告表示が装備されています。それらのモデルでは、秒針が 4 秒ごとにジャンプして電池切れが近いことを知らせます。そのような場合は、ムーブメントに損傷を与えることのないように、ただちに電池の交換を行う必要があります。

時計の電池の交換は必ず RAYMOND WEIL 正規販売店で行ってください。

